

RE衣食住を考えよう

第4回

# 高浜町 ライフスタイルデザイン会議ニュース

令和5年3月9日（木）、第4回高浜町ライフスタイルデザイン会議を開催しました。町内12名、関係人口8名、合計20名（男性5名、女性15名）の参加者が集まり、第1～3回で提案・試行された6つの取り組みを発表しながら、ゲストの方たちからアドバイスをいただきました。その後テーブル毎に、意見交換を行い、新たなアイデアが生まれていきました。



## ◎ゲスト講師コメント

- ・フェムテックは、高浜から広がった企画だとしてもいい。それが、半年で、600名を集めるフェムテックサミットを実現し、大臣からのコメントを貰うまでに成長した。すごい！
- ・ビーチコーミング&アンブレラメーカーづくりをすごく気に入って、2月の和歌山県南紀白浜でもワークショップをした。没入感はもちろん、海ごみを使っているの、地球にもいいことをしている感じを体験できる素晴らしい企画です。
- ・釈宗演やリトリートでつながりを感じれること、旅先での人の出会い、これはとても大切に印象に残る。また、これからの時代は、定住よりも、人の移動をどれだけ促進できるかで活性化の度合いが違ってくる。
- ・高浜びと研究所のように、人に注目するのはとても良い。遊園地になぜ人が集まるのか？という問いに、人の笑顔に人が集まるというのがあり、人の笑顔には吸引力がある。

## <ゲスト講師>



石川淳哉さん



島田由香さん



箕浦龍一さん



吉弘拓生さん



～ライスタイルデザイン会議でつながった企画～

- ① ウェルビーイング広場：「ウェルビーイングって何だろう」を知ったり、考えたり、体感する場（4回開催）
- ② 高浜びと研究所：「グラフィックレコーディング：略称グラレコ」という特技を活かし、高浜で素敵なライフスタイルを送っている人や関わっている人を記録し、「人に会いに来たい町」として発信していく「ひと研究所」
- ③ フェムテック：女性のライフステージにおける「生理・月経」「妊活・妊よう性」「妊娠期・産後」「プレ更年期・更年期」などの様々な課題を解決できる製品やサービスのこと。今後成長が期待される分野で、高浜町の小口彩子さんの思いから、たくさんの思いが重なり、大きなうねりの一つとなっている。（2月にフェムテックサミットを開催。600名以上が参加した）
- ④ Well-beingリトリート：高浜町でウェルビーイングを体感する2泊3日の企画（2回開催）
- ⑤ 釈宗演ZEN三味のつどい：「釈宗演はもっと知られるべき」という思いが集まり生まれた企画（1回開催）
- ⑥ 和田de灯音祭：「うららの町の未来会議」と地元の小中学生のアイデアから生まれた企画（R5.9月開催予定）
- ⑦ リーガルグッドプロデューサー塾（SGP塾）：もっと学び、プロジェクト立案したい若手の勉強会（10回開催）
- ⑧ 海ごみアップサイクル：SGP塾を経て、海洋プラごみをアップサイクルしていく動きが加速している
- ⑨ 持続可能な漁業「サステナFISH」：高浜漁港の再整備を機に、若い漁師が増え、魚食文化が復活し、持続可能な海業が展開される地域づくりがスタートした（座談会1回開催）
- ⑩ クリエイティブビレッジ構想：小さな「やってみたい」を後押しできるプラットフォーム創り、町内に多く存在するクリエイティブ人材のチカラで社会課題を解決していくプロジェクト